



中学生コンビ「板田・板田」によるコント

南

## 部町の宝を探せ！

「N-1ぐらんぶり開催！」

南部町の魅力（宝）を再発見しようと11月30日、ふるさと交流センターで「N-1ぐらんぶり」が開催されました。南部町で一番面白い人を決める「おもしろ部門」には4組がエントリーし、「顔芝居」を披露した「かもねぎ弘」さんが優勝しました。優勝した「かもねぎ弘」さんは、賞品としてなんぶSANチャンネルの番組制作権が贈られ、オリジナル番組は2月に放送予定です。

「宝部門」では、地域で活躍する4組の「宝人」の活動が紹介されました。「宝人」の皆さんには、今後南部町の体験型観光に取り組んでいただくことが期待されています。

「宝部門」では、地域で活躍する4組の「宝人」の活動が紹介されました。「宝人」の皆さんには、今後南部町の体験型観光に取り組んでいただくことが期待されています。

「宝部門」では、地域で活躍する4組の「宝人」の活動が紹介されました。「宝人」の皆さんには、今後南部町の体験型観光に取り組んでいただくことが期待されています。

おおくに田園スクエアで11月24日、ため池が決壊したときの浸水範囲や避難場所を示す「ため池ハザードマップ作り」が行われました。

鳥取県は今年度3ヶ所をモデル地区に指定しており、県西部からは、平成23年の台風12号の教訓とともに、振興協議会独自にため池の調査を進めていた大国地区が選ばれました。

今回調査をするのは原集落と上流にある深堀池で、住民や振興協議会の部員など14名が参加。鳥取県西部総合事務所の職員から、浸水範囲などが書かれた地図の説明を受けたあと現地に向かい、災害時の行動や避難経路などの意見を出し合いました。



現地を確認する参加者

いざという時のために  
「ため池ハザードマップ作り」大國  
こち  
ぐ  
地  
域  
振  
興  
協  
議  
会

あいみ手間山

## ジゲの魅力再発見！

交通安全の集いin手間山 開催！

10月末の晴れた日曜日、倭集落にある賀茂神社周辺で「山遊び」を開催しました。

12月8日に富有まんてんホールで『交通安全の集いin手間山』を開催しました。

総勢70名（内子ども35名）で山歩きをし、大国地区の眺望を楽しんだ後、賀茂神社境内で「宝探し」を行いました。宝探しの券には植物が全て漢字で書かれ、子どもにも大人にも難解でしたが、その植物を全て現場で説明して貰い理解出来たようでした。

お昼には倭集落の方の協力で、カレーや芋煮を美味しくいただきました。また木通（アケビ）や猿梨（サルナシ）の実も食べ、子どもも大人も楽しい体験をした一日でした。

歩行者が気をつけること、運転者が気をつけること、それぞの立場で改めて考えることができました。

最後に参加者全員で「安全宣言」を読み上げ、大人も子どもも一緒に、楽しく、交通ルールを守ることの大切さを感じた一日となりました。



これは何の葉っぱでしょうか？



講演を行った敷中巡査部長